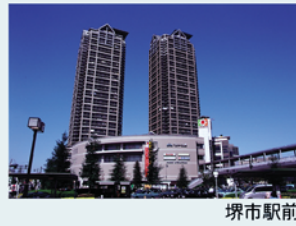


a 都心及び駅前の拠点の景観

- 【特性】**
- 堺駅前商業・業務施設の集積による風格とにぎわいのある景観
 - 堺駅前の商業・業務施設の集積による明るくにぎわいのある景観
 - 堺駅前の市街地再開発事業や隣接する都市公園を含めた整った景観

- 【景観形成のヒント】**
- 多くの人が行き交う都心や駅前の拠点としてふさわしい風格ある洗練されたデザインとする [A-3②\(P22\)](#)
 - アクセントカラーを効果的に採り入れる [A-3②\(P22\)](#)
 - 屋外広告物は洗練されたデザインとし、大きさ・位置に統一感を持たせる [A-3②\(P22\)](#)



b 都心周辺の特徴的な通り景観

- 【特性】**
- 電線が地中化され、けやき並木が特徴的な大小路筋
 - 阪堺線と業務施設の整ったまちなみが特徴的な大道筋
 - 広幅員の道路にフェニックスが特徴的なフェニックス通り
 - けやき並木のトンネル沿いに落ち着いたまちなみが連なるけやき通り
 - 仁徳天皇陵古墳・大仙公園とつながる緑豊かな御陵通り

- 【景観形成のヒント】**
- 都市の骨格となる幹線道路沿道においては、にぎわいの中にも一定の節度を保ったデザインとする [A-3②\(P22\)](#)
 - 通りの特性や周辺の景観に配慮したデザインを考える [A-3②\(P22\)](#)
 - 交差点部など人の目が留まりやすいところは沿道の建築物のしつらえなどを工夫し、まちかどとして演出する [A-3②\(P22\)](#)
 - 車窓からの景観にも配慮し、建築物の低層部ににぎわいを演出する [A-3②\(P22\)](#)
 - 屋外広告物の過度な演出は避け、繁雑な沿道景観にならないようにする [A-3②\(P22\)](#)



c 古墳及びその周辺の景観

- 【特性】**
- 低層住宅地の中で雄大な姿を見せる深い緑に包まれた古墳と、うるおいを感じる濠
 - 静かなたたずまいの良好な住宅地のまちなみと、公園や周遊路の緑

- 【景観形成のヒント】**
- 古墳への眺望を意識した建築物等の配置・形状・意匠を工夫する [A-2②\(P19\)](#)
 - 古墳に隣接する低層の緑豊かなまちなみを保全・継承する [A-2②\(P19\)](#)
 - 古墳との関係に配慮した緑の景観を演出する [A-2②\(P19\)](#)



d 環濠都市の歴史的なまちなみ景観

- 【特性】**
- 内川、土居川の環濠都市をほうふとさせる水辺空間
 - 昔ながらの町割、建物が残るまちなみ
 - 寺社が集積する寺町のまちなみ
 - 阪堺線沿いに点在する町家のまちなみ
 - 包丁、線香などの伝統産業が息づくまちなみ
 - 紀州街道、竹内街道などの歴史的なまちなみ

- 【景観形成のヒント】**
- 水面への広がりある眺望を意識した建築物等の配置・形状・意匠を工夫する [A-1②\(P15\)](#)
 - 環濠都市の面影を伝える歴史的な建築物や格子状の町割など、まちなみを構成する要素の保全、継承を図る [A-2①\(P17\)](#)
 - 隣接・近接する歴史的な建造物などを損ねないデザインとする [A-2②\(P18\)](#)
 - 環濠都市の町家など歴史的な建築物のデザインを継承し新しい建築物等に活かす [A-2③\(P20\)](#)



e 堺旧港・大和川の景観

- 【特性】**
- 歴史を意識して整備された堺旧港
 - 広大な水と緑を感じることができると大和川のオープンスペースの景観

- 【景観形成のヒント】**
- 水面への広がりある眺望を意識した建築物等の配置・形状・意匠を工夫する [A-1②\(P15\)](#)
 - 自然への影響を最小限に抑え、植栽などにより自然要素との調和を図るよう工夫する [A-1③\(P16\)](#)
 - 隣接・近接する歴史的な建造物などを損ねないデザインとする [A-2②\(P18\)](#)



f 暮らしと生産の場が共存する景観

- 【特性】**
- 職住が一体となった生活感のあるまちなみ
 - 工場緑化によるうるおいのあるまちなみ

- 【景観形成のヒント】**
- クリーンで先端的なイメージを表現した、整ったデザインとする [A-3②\(P23\)](#)
 - 明るいイメージのデザインを採り入れる [A-3②\(P23\)](#)
 - 植栽を充実し、うるおいあるまちなみ形成を図る [A-3②\(P23\)](#)



凡	例
景観のまとめ	その他
住宅地の景観	鉄道
商業地の景観	地下鉄
工業地の景観	高速道路
農地・集落の景観	国道
歴史的まちなみの景観	主要道路
緑の景観	一般道路
	公園・緑地
	河川・ため池
	旧街道

※特徴的な景観特性の図示がない地域においても、周辺のまちなみに応じて建築物等を計画する必要があります。